

渋谷区

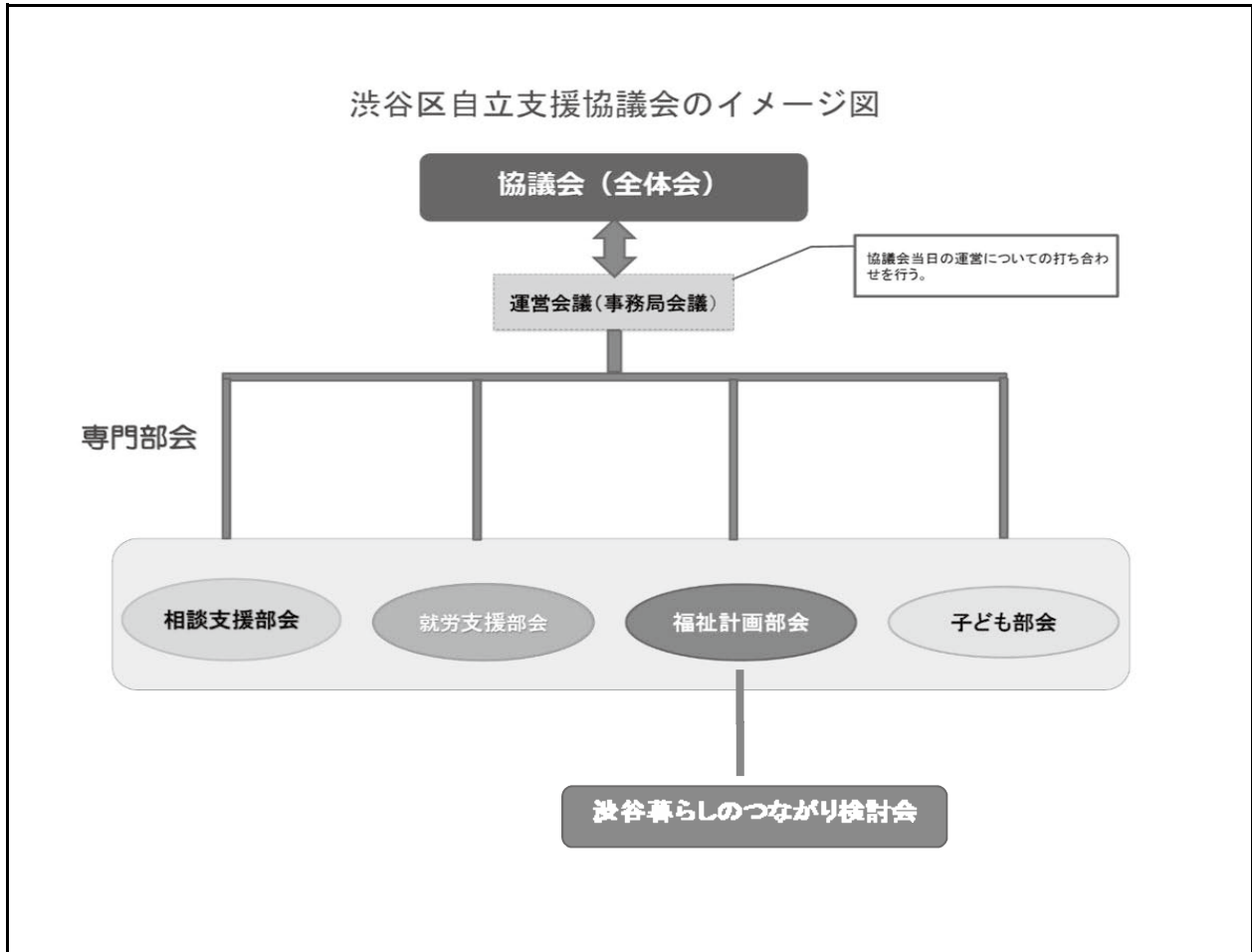
【名称】渋谷区自立支援協議会

【ホームページURL】 https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kurashi/shogaisha/jiritusien_kyougikai01.html

【設置年月】平成24年12月

【運営方法】直営

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
1	2	5	5	17	12

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
③ 検討中	未定	② 面的整備型

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
③ なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
4	16 (1)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
相談支援部会	2	9 (0)
就労支援部会	3	20 (0)
福祉計画部会	1	15 (1)
子ども部会	3	19 (0)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

【全体会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	2	医療関係者	2	保健所	0
教育関係機関	1	雇用関係機関	2	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	4	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	2
障害福祉サービス等事業者	3	社会福祉協議会	0	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	0	地域住民	0	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	0		
合計	16				

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	高橋 幸三郎	東京家政学院大学 名誉教授	学識経験者	
2	副会長	本田 道子	渋谷太陽の会 会長	障害当事者・家族・関係団体	
3		浦野 耕司	明治学院大学社会学部福祉学科 非常勤講師 渋谷なかよしぐるーぷ 事務局長	学識経験者	
4		大日方 邦子	一般社団法人日本パラリンピアンズ協会 会長	障害当事者・家族・関係団体	
5		堀口 智子	渋谷区手をつなぐ親の会 会長	障害当事者・家族・関係団体	
6		遠藤 美砂子	渋谷区障害者団体連合会渋谷区肢体不自由者父母の会 会長	障害当事者・家族・関係団体	
7		東尾 雅子	はあとびあ相談ステーション 所長	相談支援事業者	
8		安井 一裕	相談支援センター樹音 施設長	相談支援事業者	
9		征矢 孝	渋谷区公共職業安定所専門援助第二部門 統括職業指導官	雇用関係機関	
10		須藤 シンジ	NPO法人ピープルデザイン研究所 ファウンダー	雇用関係機関	
11		大和田 耕平	東京都立光明学園 進路指導部主任	教育関係機関	
12		木実谷 哲史	渋谷医師会理事 木実谷医院院長	医療関係者	
13		坂本 眞理子	渋谷区歯科医師会元代々木歯科医院院長	医療関係者	
14		原 真衣	NPO法人ヒューマンケアクラブ ストライド ストライドクラブ 施設長	障害福祉サービス等事業者	
15		野崎 克己	作業所連絡会NPO法人渋谷神宮前 ワークセンターひかわ 所長	障害福祉サービス等事業者	
16		三宅 聖子	渋谷区生活実習所つばさ 施設長	障害福祉サービス等事業者	

(2) 活動内容

計画の進捗管理／地域生活支援拠点等の整備に向けた検討／基幹相談支援センターからの報告に対する検討／各専門部会からの報告に対する検討など

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別	部会名			
	相談支援部会	就労支援部会	福祉計画部会	子ども部会
学識経験者	0	0	2	0
医療関係者	0	2	0	2
保健所	0	0	0	1
教育関係機関	0	0	0	1
雇用関係機関	0	2	0	0
企業	0	1	0	0
障害当事者・家族・関係団体	1	0	4	3
身体・知的障害者相談員	0	0	0	0
相談支援事業者	3	0	0	0
障害福祉サービス等事業者	1	12	3	5
社会福祉協議会	1	0	1	0
法曹関係者	0	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0	0
地域住民	0	0	0	0
行政職員(区市町村)	3	2	5	7
行政職員(都)	0	0	0	0
その他	0	1	0	0
計	9	20	15	19

(2) 活動内容

部会名	活動内容
相談支援部会	各相談支援事業所間の情報共有・課題検討 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの検討 相談支援の在り方・仕組みづくりについての検討
就労支援部会	一般就労グループ：雇用支援月間の取組、超短時間雇用の促進 福祉就労グループ：コロナ禍における作業所の現状・課題検討
福祉計画部会	地域生活支援拠点等の整備に向けた検討 各分野における課題の共有 計画の進捗管理についての検討
子ども部会	子育て世代への支援に関するサービス・制度の現状把握と情報共有 各関係機関との連携、切れ目のない支援の検討 情報提供の在り方についての検討

【地域協議会の活動状況】

1 地域協議会の協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること

基幹相談支援センターからの事例報告から相談支援体制について協議
相談支援部会での検討内容を全体会で報告・協議

② 就労支援に関すること

就労支援部会での検討内容を全体会で報告・協議

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること

高齢分野との一体的な相談窓口の開設について区の検討状況を報告し協議

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

基幹相談支援センターからの事例報告をもとに協議

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

各専門部会での検討内容を全体会で報告・協議
専門部会合同開催で障害福祉サービス等事業所職員の交流会を開催し、全体会で報告

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること

渋谷暮らしのつながり検討会における地域資源の評価・検証内容を全体会で報告・協議

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

渋谷暮らしのつながり検討会における検討内容を全体会で報告・協議

⑪ 障害福祉計画等に関すること

進捗状況について全体会で報告・協議

2 地域協議会としての役割（複数回答）

① 情報の顕在化

子ども部会において、わかりやすい情報提供の在り方について検討し、全体会にて報告・協議

② 情報共有・情報発信

各分野における課題の共有や事業・取組みなどの情報を共有

③ 分野を越えてのネットワークの構築

全体会や各専門部会において他分野との連携を構築
専門部会合同開催による障害福祉サービス等事業所職員交流会において分野を超えたネットワークを構築

④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

渋谷暮らしのつながり検討会において地域資源の評価・検証を実施し、全体会で報告・協議
子ども部会において区内の支援機関の役割等について検討し、全体会で報告・協議

⑤ 地域課題の整理

各部会等において課題を抽出・整理

⑥ 課題解決に向けての検討

各分野で上がってきた課題について、各専門部会を中心に検討し、全体会にて報告・協議

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

全体会開催時に計画の進捗管理を報告・協議

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

相談支援部会と基幹相談支援センターが協力して研修実施

⑩ 相談支援過程における評価（相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言）

基幹相談支援センターからの事例報告から相談支援体制について協議
各専門部会等において相談支援体制の検討・評価を実施し全体会で報告・協議

3-1 地域協議会における地域課題

① あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

① アンケート、ヒアリング等

② 全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

相談支援部会と基幹相談支援センターが協力して、支援の質を向上させる目的で研修会を開催

② 社会資源の開発及び改善

渋谷暮らしのつながり検討会を中心に、地域資源について評価・検証を実施。結果をもとに地域資源の役割整理、不足状況などを検討していく。

⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保

専門部会合同開催の障害福祉サービス事業所職員交流会において、事業所を超えた顔の見える関係性づくりに取り組んでいる。

⑥ 緊急・災害等対応

各専門部会及び全体会において、新型コロナウイルス感染症への対応等について協議

⑧ 障害児支援

子ども部会において、子ども発達相談センター、保育課、保健相談所、学務課特別支援係、教育センター、家族団体と連携して支援の切れ目について協議

⑨ 教育支援

子ども部会において、学務課特別支援係、教育センターと連携して情報共有及び課題について協議

⑩ 就労支援

就労支援部会において、コロナ禍における就労支援について協議し、全体会で報告・協議

⑫ ライフステージを通じた支援

ライフステージの移行に伴う支援の切れ目について、各部会で検討し、全体会で報告・協議
渋谷暮らしのつながり検討会において、幼少期から学齢期におけるライフステージを通じた課題抽出のため、事業所アンケート調査を実施

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

未検討

4 地域協議会における当事者の参画状況

(当事者の委員がいる区市町村)

4-1 (1) 当事者委員が、どのような経緯で委員に選任されたか、又は、どのような所属、背景、経歴等の方か

一般社団法人日本パラリンピアンズ協会 会長

(2) 多様な当事者の委員(障害や難病の種別、性別、年齢等)に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

障がいとは多種多様であるため、全体的な知見から議論のできる委員の選定が難しい。

(地域協議会を設置している区市町村)

4-2 当事者の委員だけでなく、地域で生活する多様な当事者(障害や難病の種別、性別、年齢等)の声を吸い上げられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

協議会の場で、様々な課題を抱えている当事者の声を吸い上げることは困難であるため、専門部会やワーキンググループ等を発足し、福祉施設の支援者や家族など多様な立場からの意見を吸い上げるよう努めている。
また、3年に1度実施する当事者への実態調査や意見交換会などの機会に、専門部会が関わることにより、地域課題の抽出に努めている。